

安全データシート (SDS)

1 製品及び会社情報

製品名	静電気除去ウェットウエス 320
製品コード	11800
会社名	石原ケミカル株式会社
住所	〒652-0806 神戸市兵庫区西柳原町5番26号
担当部門	第一研究部
電話番号	078-682-2321
FAX番号	078-682-4513
用途	塗装前静電気除去剤
制定日	1999年6月10日
改訂日	2016年6月01日
整理番号	20032-07j

2 危険有害性の要約

GHS分類

生殖細胞変異原性	区分 1 (1B)
生殖毒性	区分 1 (1A)
標的臓器毒性 (単回暴露)	区分 3
標的臓器毒性 (反復暴露)	区分 2

※記載のないものは分類対象外、区分外または分類出来ない。

GHSラベル要素

シンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

遺伝性疾患のおそれ
 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
 呼吸刺激を起こすおそれ、又は眠気やめまいのおそれ
 長期にわたる反復暴露により臓器 (肝臓) の障害のおそれ

3 組成、成分情報

化学物質 ・ 混合物の区別

- ・ 混合物 : 不織布1枚 (180×300mm) に原液2.5g を含浸されたもの

成分名 / 化学名	含有量 (wt%)	CAS No.	化審法 No.※1	PRTR法 No.※2	毒劇物 該非※3	安衛法 通知No.※4
水	非該当	7732-18-5	非該当	非該当	非該当	非該当
エタノール	5~10	64-17-5	(2)-202	非該当	非該当	61

帯電防止剤	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
除菌剤、防腐剤	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当

※1 化審法 官報公示整理番号(化審法)

※2 P R T R法報告物質

非該当 該当物質は含有しない。

※3 毒物及び劇物取締法

非該当 該当物質は含有しない。

※4 労働安全衛生法

表示対象物質：施行令第18条 名称等を表示すべき有害物質

通知対象物質：法第57条の2、施行令第18条の2別表第9 名称等を通知すべき有害物質

第2種有機溶剤・第3種有機溶剤：施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則

表示対象物質：“エタノール”を含有する。

通知対象物質：“エタノール”を含有する。

有機溶剤中毒予防規則

非該当 該当物質は含有しない。

4 応急処置

大量に吸入した場合(原液)

毒性はほとんどないが、気分が悪くなった場合は、下記のような処置を行う。

- ・吸入して気分が悪くなった場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
- ・気分が戻らない時は、医師の診断を受けること。
- ・吸入をして気分の悪くなった場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
- ・気分の戻らない時は、医師の診断を受ける。
- ・眠気やめまいの症状が出た場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態で休息させる。
- ・呼吸していて嘔吐がある場合は頭を横向きにする。
- ・呼吸が弱い場合は人工呼吸や酸素吸入を行う。
- ・吸入の影響が遅れて現れることがある。
- ・上記症状が出た場合、直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

毒性及び刺激性はほとんどないが、液が付着した場合は、下記のような処置を行う。

- ・直ちに水で洗い流し、石鹼で液が付着したところをよく洗う。
- ・衣服等に付着した場合は脱いで、皮膚に付着した部分を石鹼でよく洗う。

目に入った場合

- ・清浄な水で十分に洗浄する。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたの裏側等すみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。
- ・コンタクトレンズを使用している場合は、固着していないかぎり、取り除いて洗浄を続ける。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受ける。
- ・激しい痛みがある場合は、直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

- ・直ちに水で口の中を洗浄する。
- ・直ちに医師の診断を受ける。
- ・無理に吐かせない。
- ・子供などが飲み込んだ懸念がある場合、直ちに医師の診断を受ける。

最も重要な兆候及び症状

- ・特になし

応急措置をする者の保護

- ・特になし

医師に対する特別注意事項

- ・特になし

5 火災時の措置

消火剤

- ・この製品自体は、燃焼しない。

火災時に特有の危険有害性

- ・燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、窒素酸化物系のガス等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。

特有の消火方法

- ・消火作業は、可能な限り風上から行なう。
- ・関係者以外は安全な場所に退去させる。
- ・周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
- ・火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- ・周囲の設備などの輻射熱による温度上昇を防止するため、水スプレーにより周辺を冷却する。
- ・消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

消火を行う者の保護

- ・消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。
- ・消火活動は風上から行い、有毒なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6 漏出時の措置

- ・漏出しない。

7 取扱い上の注意

取扱い

技術的対策

- ・使用前に取扱説明書を入手する。
- ・製品記載の使用上の注意を良く読み、用途以外に使用しない。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。

保管

適切な保管条件

- ・製品記載の保管条件を読み、適切に保管する。
- ・容器を密栓する事
- ・施錠して保管する。

安全な容器包装材料

- ・特になし

8 暴露防止及び保護措置

設備対策

- ・必要に応じて局所排気装置を設置する。

記載の無いものは、知見なし、あるいはデータなし

	管理濃度	許容濃度
エタノール	設定されていない	1000ppm (ACGIH/TWA)

保護具

呼吸器の保護具

- ・必要に応じて保護マスク等を着用する。

手の保護具

- ・必要に応じて保護手袋を着用する。

目の保護具

- ・必要に応じて保護眼鏡を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

外観	: 透明液体
臭い	: 微アルコール臭
pH	: 6~8
融点/凝固点	: データなし
沸点、初留点と沸騰範囲	: データなし
引火点	: なし
自然発火温度(発火点)	: データなし
燃焼性	: データなし
燃焼又は爆発範囲下限、上限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
蒸発速度	: データなし
比重	: 1.0
溶解性	: 大部分が水に溶解する
オクタノール/水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし

10 安定性及び反応性

反応性

化学的安定性

- ・特になし

危険有害反応性の可能性

- ・特になし

避けるべき条件

- ・特になし

混触危険性物質

- ・特になし

危険有害な分解生成物

- ・特になし

その他

- ・特になし

11 有害性情報

- ・製品全体としての有害性情報：有用な情報なし

個々の成分の有害性情報：記載の無いものは、GHS分類でカットオフ値以下であるもの、
知見なし、あるいはデータなしの成分。

エタノール

目に対する重篤な損傷／刺激性	区分 2 A
生殖細胞変異原性	区分 1 B
生殖毒性	区分 1 A
標的臓器／全身毒性（単回暴露）	区分 3（気道刺激性、麻醉性）
標的臓器／全身毒性（反復暴露）	区分 1（肝臓）

12 環境影響情報

- ・製品全体としての有害性情報：有用な情報なし

個々の成分の有害性情報：記載の無いものは、GHS分類でカットオフ値以下であるもの、
知見なし、あるいはデータなしの成分。

エタノール

水生環境有害性（急性）	5463.9mg/l
-------------	------------

13 廃棄上の注意

- ・内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。

14 輸送上の注意

国際規制

国連分類

非該当

国連番号

非該当

国内規制

容器イエローラベル

非該当

輸送の特定の安全対策及び条件

- ・容器の破損、漏れがないことをたしかめる。
- ・荷くずれ防止を確実に行う。
- ・該当法令に従い、包装、表示、輸送を行う。
- ・直射日光を避ける。
- ・水漏れ厳禁。
- ・横積み厳禁。
- ・夏場の輸送時においては、熱い鉄板、地面等の上に直接置かない。
- ・輸送容器は衝撃を与えないように、ていねいに取扱う。転倒したり、激突させたりしない。

15 適用法令

火薬類取締法

対象外

高压ガス保安法

対象外

消防法

非危険物

毒物及び劇物取締法(毒劇物取締法)

非該当

労働安全衛生法

表示対象物質を含有する。(詳細は 3. 組成、成分情報を参照)

通知対象物を含有する。(詳細は 3. 組成、成分情報を参照)

労働安全衛生法(有機溶剤中毒予防規則)

非該当

特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の促進の改善の促進に関する法 (PRTR法)

非該当

外国為替及び外国貿易法 (外為法)

輸出貿易管理令別表第1の1～15項、別表第2の1～44項に非該当

16 その他の情報

参考文献

化学物質等安全データシート(MSDS)-第1部:内容及び項目の順序 JIS Z7250

GHS分類結果データベース (独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)

中央労働災害防止協会安全衛生情報センターホームページ

JACA (日本オートケミカル工業会) 編集: 化学物質管理データベース

オートケミカル製品のための製品安全データシート作成指針改訂版 (日本オートケミカル工業会)

危険物船舶運送及び貯蔵規則 (海文堂)

※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。